

多摩大学 2015 冬季 SRC

クライアントサイドスクリプトを利用した
料理レシピ人数変更システム

荒木健太 (21111012ka@tama.ac.jp)

1. 目的

本研究の目的は、料理を普段より簡単に作れるようにすることである。当面、インターネット上のレシピサイト「クックパッド」[1]を利用する。クックパッドのレシピの料理の材料の量が 2 人前で表示されているとき、家族が多い家庭は 2 人前から希望の人数分に計算しなくてはならなくなる。このとき分数の計算などの複雑な計算をしなくてはならなくなるが、知りたい人数分の材料の量に自動的に計算することができれば、大変な計算を自分でしなくてもよくなり、料理を普段より簡単に作ることができると考える。

2. 手法

クライアントサイドスクリプトである Greasemonkey を使用し(図1)getElements を用いてクックパッドからレシピの情報を直接取得し正規表現のmatchを用いて、その情報の数字と記号と文字でわけることによって数字を計算できる型にする。このとき、分数を正しく扱う必要がある。たとえば、2 人前の「ネギ1/2本」を5人前にすると、「ネギ1+1/4本」と表示しなければならない。小数はそのまま扱う。入力フォームを作成することで、後から自分が変えたい人数を入れることができ、その人数の量を表示することができる。

3. 結果

2013年の冬季の段階で、ブラウザ上で

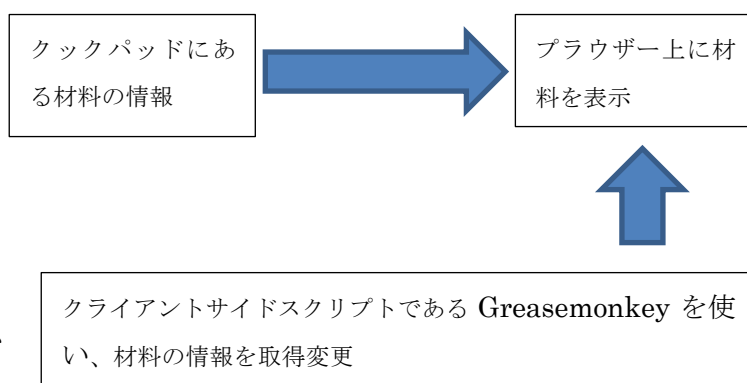
こちらが入力した数字の人数分の材料の量にすることができ、分数の表示を「3/2」なら「1+1/2」と表示させることや「2/4」を「1/2」と表示させることができるようになっている。入力フォームを作成することで、ブラウザ上で知りたい人数分を入力でき、知りたい人数分の材料の量を表示することができた。2014年の夏季では、漢数字にも対応することができ、材料の量に漢数字や「半分」といった表示でも計算することができる。分数の表示で「1+4/8」などの分数を約分することで、「1+1/2」と表示することができる。

今回の改良点として、chromeウェブストアでアプリとして、公開することで実際に利用してもらうことができた点がある。

4. 発展

実際に利用して頂いた意見をもとに、問題点を解決していき、より使い勝手が良いものにしてしようとしている。

クライアントサイドスクリプト概要(図1)



参考文献

[1] 「レシピ検索No.1/料理レシピを載せるならクックパッド」 <http://cookpad.com/>